

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445



卒業式を終えて



3月7日(火)に卒業式が行われ、141名の卒業生が天栄中学校を巣立っていきました。そして、それぞれが自分の夢に向かって新たな一步を踏み出しました。

卒業生のみなさんには、期待を込めて次のようなお話をしました。「常に自分自身と向き合い、現状に満足することなく、自分を成長させていく挑戦を続けていってください」、「時代の変化に果敢に挑む強い心と柔軟性を持ちつつ、信頼できる自分づくりを続けていってください」このことは卒業生に限ったことではなく、1、2年生のみなさんもぜひ意識してほしいと思います。

また、卒業生代表の西出琥太郎さんは、答辞の中でこんな言葉を残してくれました。「在校生のみなさん、私たちはみなさんの手本となることはできたでしょうか。天栄中学校の次を担うのはみなさんです。途中、何度も大きな壁に阻まれると思います。ですが、みなさんは決して一人ではありません。先生や友達を頼り、協力し、困難を打ち破ってください。」

3年生が卒業して1、2年生のみなさんに天栄中学校が託されました。その自覚をしっかりと持って、入学してくる新入生とともに素晴らしい天栄中学校を創っていきましょう。

令和5年度 前期生徒会役員選挙

3月14日(火)に令和5年度の前期生徒会役員選挙が行われました。会長、執行委員合わせて6名の定数に対して、9名の立候補者が出てくれました。今回は久しぶりに演説会が体育館で行われ、候補者は1、2年生全員を目の前に熱い思いを語りました。その後の投票によって来年度前期の生徒会役員6名が決まりました。それぞれが頼もしい公約を述べてくれていましたので、その一つひとつを実現させていってほしいと思います。

新役員の皆さん

【会長】 1年B組 中西琥太郎

【執行委員】

2年A組 國分義裕 1年A組 大西凜帆

2年C組 増田茂起 1年C組 市川未唯

2年D組 伊藤龍希

投票箱



「クラスの中の自分」



仲間からのメッセージ

各学年，学活や総合の学習の時間を利用して「クラスの中の自分」という取組をしました。これは，クラスの仲間が42項目（例えば，「がんばる人」「やさしい人」「ホッとできる人」「行動力がある人」「よく気がつく人」「たよりになる人」など）のどの項目にあたるかを考え，なぜそう思ったかなどのメッセージを添えて，一人ひとりにその思いを届けるというものです。仲間の存在について考える中で，仲間の良さに気づき，自分の良さにも気づくことができる取組となっています。生徒からは，「仲間が自分のことをどんなふうに思ってくれていたかを知ることができて良かった」，「自分自身では気づかなかった新たな一面を発見できた」，「仲間からの温かなメッセージに感動した」などの感想がありました。



直接，思いを伝える

クラスマッチを行いました！！

3月20日(月)に1年生，22日(水)に2年生のクラスマッチが行われました。1年生はドッジボールとバスケットボール，2年生はサッカーとドッジボールのそれぞれ2種目が行われました。どちらの学年，どのクラスも手に汗握る熱戦を繰り広げ，クラスの仲間を応援する声にも力が入っていました。これがクラスの団結を示す最後の行事ということもあって，最後の思い出づくりの場ともなりました。これまで築き上げたクラスの絆をより一層深められたのではないのでしょうか。



1年ドッチ



1年バスケ



2年ドッチ



2年サッカー

